



報道関係者各位

2023年11月9日

兵庫県三田市

株式会社マーケットエンタープライズ

兵庫県三田市が不要品リユース事業で

「おいくら」と連携を開始

～リユースの促進により廃棄物削減へ～

兵庫県三田市(市長:田村 克也)と株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 泰士、東証プライム・証券コード 3135、以下「マーケットエンタープライズ」)は、2023年11月17日(金)より、地域社会における課題解決を目的としたリユース事業に関する協定を締結し、連携をスタートいたします。マーケットエンタープライズが運営するリユースプラットフォーム「おいくら」を用いて、不要品を捨てずに再利用する仕組みを構築し、三田市の廃棄物削減と循環型社会の形成を目指します。



■背景・経緯

三田市では、粗大ごみとして廃棄・収集された家具や自転車などを破砕処理後に金属資源を回収し、可燃物残渣は焼却し、不燃物残渣は埋立しております。2021年度に家庭から排出された市民一人一日あたりのごみ排出量は、2016年度の1.1%増となっており、今後も同程度の増加が続いた場合、2018年に策定した一般廃棄物処理基本計画で定めた計画目標値より6.5%増となる見込みです。しかしながら、ごみの発生抑制と不要品のリユースに関する取組については、リユースショップの利用を呼びかけるなど、リユース啓発を目的とした情報提供のみに留まっておりました。こうした背景から、三田市では3R推進につながるリユース施策の導入を急務と捉え、新たな施策導入の可能性を模索しておりました。

他方、マーケットエンタープライズは、リユース事業を中心にネット型事業を展開し、これまで、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」への参画や、「楽器寄附ふるさと納税」実行委員会の一員として活動が続けるなど、官民の垣根を超えた SDGs への取組に注力してまいりました。そうした中でマーケットエンタープライズが働きかけ、「リユース活動促進による循環型社会の形成を目指したい」という互いのニーズが合致したため、「おいくら」※1 を用いた今回の取組が実現いたしました。

※1「おいくら」とは

おいくらは、マーケットエンタープライズが展開する、リユースプラットフォームです。不要品を売りたい方が「おいくら」を通して査定依頼をすると、全国の加盟リサイクルショップに一括査定依頼され、買取価格を比較することができます。一度の依頼だけで不要品の買取価格をまとめて比較し、売却できる手軽さが好評で、これまでおよそ 110 万人(2022 年 11 月現在)の方にご利用いただいております。

ウェブサイト:<https://oikura.jp/>

■三田市の課題と「おいくら」による解決策

三田市では、粗大ごみの戸別収集を行なっておりますが、原則、市民が自宅の外まで運び出す必要があり、大型や重量のある不要品など、自力での搬出が難しいものについては、シルバー人材センターや一般廃棄物処理業許可業者の利用を案内しておりました。また、三田市には、「使わなくなったテレビを買い替えずに処分したい場合は、どのようにしたら良いか」など、家電リサイクル法対象製品の処分に関する市民からの問い合わせが、多く寄せられております。「おいくら」は、希望すれば自宅の中まで訪問し対応する出張買取が可能で、大型品や重量のあるものでも売却が容易にできるようになります。加えて、まだ利用できるものであれば、冷蔵庫や洗濯機などの家電リサイクル法対象製品も対象で、不要品売却と受け渡しは、最短だと「おいくら」を通じて買取依頼をした当日に可能となります。なお、市民のサービス利用に関する費用負担はもちろん、三田市の費用負担もありません。

■今後について

11 月 17 日(金)15 時(公開時間が前後する可能性があります)より、三田市ホームページ内(https://www.city.sanda.lg.jp/soshiki/43/gyomu/gomi/katei_gomi/bunbetsu/272.html)に「おいくら」の情報が掲載され、直接不要品の一括査定申し込みが可能になります。三田市と「おいくら」の連携により、二次流通の更なる活性化による循環型社会の実現や、社会全体での不要品削減が見込まれると共に、自治体の廃棄物処理量や処理コスト削減にもつながります。また、本取組によって、売却という形で簡単に不要品リユースができることを市民が認知することで、「廃棄ではなく、リユースする」という選択肢が増え、多様化する不要品処分ニーズに応えることができます。加えて、市民のリユースに対する意識の変化、循環型社会形成の促進につながります。この官民一体の取組によって、循環型社会の形成に向けた、社会的側面・経済的側面の双方の課題解決を目指してまいります。

■兵庫県三田市

三田市は、兵庫県の南東部に位置し、神戸市の市街地より六甲山系を越えて北へ約 25 キロメートル、大阪市より北西へ約 35 キロメートルの圏域にあります。北は丹波篠山市、東は宝塚市と猪名川町、南は神戸市、西は加東市と三木市に接しています。周辺部には山地が多く、北部から東部にかけて標高 500～700 メートルの諸峰が連立し、南西部には市街地と耕作地のある三田盆地が開けています。市の西部から南東部にかけて武庫川が貫流し、肥沃な農地を潤し、豊かな自然に恵まれています。気候は、瀬戸内海気候に属し、年間の降水量は 1,300mm 前後と比較的少なく、冬乾夏湿となっています。

人口：107,346 人（男 51,922 人、女 55,424 人）（2023 年 9 月末日）

世帯数：47,037 世帯（2023 年 9 月末日）

面積：210.32 平方キロメートル

ウェブサイト：<https://www.city.sanda.lg.jp/>

■株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズは、ネット型リユース事業を中心に、メディア事業、モバイル通信事業などを展開し、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、2006 年の設立以来、成長を続けています。2015 年 6 月には東証マザーズに上場。2021 年 2 月に東証一部へ市場変更の後、2022 年 4 月にはプライム市場へ上場しております。ネット型リユース事業では、「高く売れるドットコム」のほか、リユースプラットフォーム「おいくら」や、80 か国以上への中古農機具の輸出などで事業拡大を続けており、ネット型リユース事業のサービス利用者は延べ 710 万人を達成しました。三田市の「おいくら」サービス導入により、導入自治体は全国で 79 にのぼります。

「おいくら」自治体向けウェブサイト：<https://oikura.jp/lg/>

マーケットエンタープライズ ウェブサイト：<https://www.marketenterprise.co.jp/>

【報道関係者からのお問合せ先】

三田市に関すること

三田市 まちの再生部 ゼロカーボンシティ推進室 クリーンセンター

担当：岸田

Tel: 079-563-5551 Mail: kurin_u@city.sanda.lg.jp

「おいくら」に関すること

株式会社マーケットエンタープライズ

PR 担当：立花

Tel: 03-6675-3923 Mail: pr@marketenterprise.co.jp